

13. Love Song(1989)

A B E A B E A
陽だまりのベランダで 南風に向かって わざと瞳を凝らして 見ていた
C#m F#m C#m F#m
いつもと 同はずの 見慣れた景色だけど
B E
思い出せなくなるような気がして
A B E A B E A
振り向けばそこには ガラス窓のスクリーン あの日の出逢いはもう 映せない
C#m F#m C#m F#m
心の メロディーを 奏でていたギターも
B E
過去をたどって糸が切れたまま
A C#m F#m B
季節はめぐり 時が過ぎれば 涙の跡さえ乾いてしまう
A D E C G A
だから遠くで 見つめていたい 後ろ姿に So long

A B E A B E A
気休めの指きりは後が虚しいだけで 同じ道など歩いて いけない
C#m F#m C#m F#m
はにかんだ口元の 言い出せない言葉は
B E
もっと大事なところで使って
A B E A B E A
子供の頃の夢を人は忘れてしまう 「生きるためさ」と言い訳 しながら
C#m F#m C#m F#m
一つ しかない名前 一つしかない命
B E
誰に合わせて生きていくのか
A C#m F#m B
流されてゆく すべてのものが 涙の意味さえ変わってしまう
A D
だからこうして歌っていたい
E C G A
募る想いの Lo---ve song
F G A
Lo---ve song

